

2025年度

坪生1号線・7-1

福山市 坪生町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=17.0m 道路幅員 W=5.0m 擁壁工 L=7.5m (V=21m ³) Coブロック積工 L=8.6m (A=20m ²) 仮設工 一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（坪生1号線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 大型土のう

- ・次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアル第2回改訂版（令和5年5月）で要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。
 - (1) 要領1m³当たりの中詰材重量が10kNを超える場合（20kN未満）
 - (2) 2か月を超えて屋外へ使用する場合（3年未満）

第2節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

- ・本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。
- ・土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。
- ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
道路土工：施工後段階 1検体
合計 1検体

第3節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に必要があれば試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：大型土のう設置

第6節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあつては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
 - 2 再生資源利用計画書
 - 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
 - 2 再生資源利用促進実施書
 - 3 建設廃棄物処理実施書
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第8節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第9節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第10節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-07.06.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】					Y1E01010101 レベル4
		m3			
表土鋤取り 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	20	m3			単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	2	m3			単第0 -0002 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 【施工幅員】					Y1E01010301 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	30	m3			SPK24040004 00 単第0 -0003 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK24040005 00 単第0 -0004 表
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	10	m3			SPK24040005 00 単第0 -0005 表
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	20	m3			SPK24040005 00 単第0 -0006 表
購入土工	1	式			Y1E010110 レベル3
購入土工 【土質】		m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.5km以下(8.0km超)	100	m3			SPK24040002 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処理土 地山					F0000000001 00
	100	m3			
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)					SPK24040002 00
	20	m3			単第0 -0008 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 表土					T9003 00
	20	m3			
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 【土質】		m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	5	m3			SPK24040020 00 単第0 -0010 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
重力式擁壁		m3			Y1E01060502レベル4
3号重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石有り 均しCo無し	21	m3			SPK24040070 00 単第0 -0011 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 【土質】		m3			Y1E01070102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	6	m3			SPK24040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01070103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK24040020 00 単第0 -0010 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3
現場打基礎 【底幅,高さ】		m			Y1E01070302レベル4
1号基礎工	9	m			V1000 00 単第0 -0012 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305レベル4
2号ブロック積工 滑面ブロック 18-8-40BB	20	m2			SDT00039 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1E01070308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	5	m3			SPK24040045 00 単第0 -0015 表
天端コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070313 レベル4
1号天端コンクリート	9	m			V2000 00 単第0 -0016 表
支柱基礎	9	箇所			V5000 00 単第0 -0018 表
小口止コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070314 レベル4
3号小口止工	1	箇所			V3001 00 単第0 -0020 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00031 00 単第0 -0023 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	5	m			SPK24040306 00 単第0 -0024 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	11	m2			SPK24040018 00 単第0 -0025 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
As殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超)	1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	3	m3			SPK24040151 00 単第0 -0027 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	1	t			T9006 00
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	7	t			T9005 00
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
土留・仮締切工					Y1E011504 レベル3
	1	式			
土のう					Y1E01150419レベル4
		袋			
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	15	袋			単第0 -0028 表
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
土質試験費					YZZ06001001レベル4
		式			

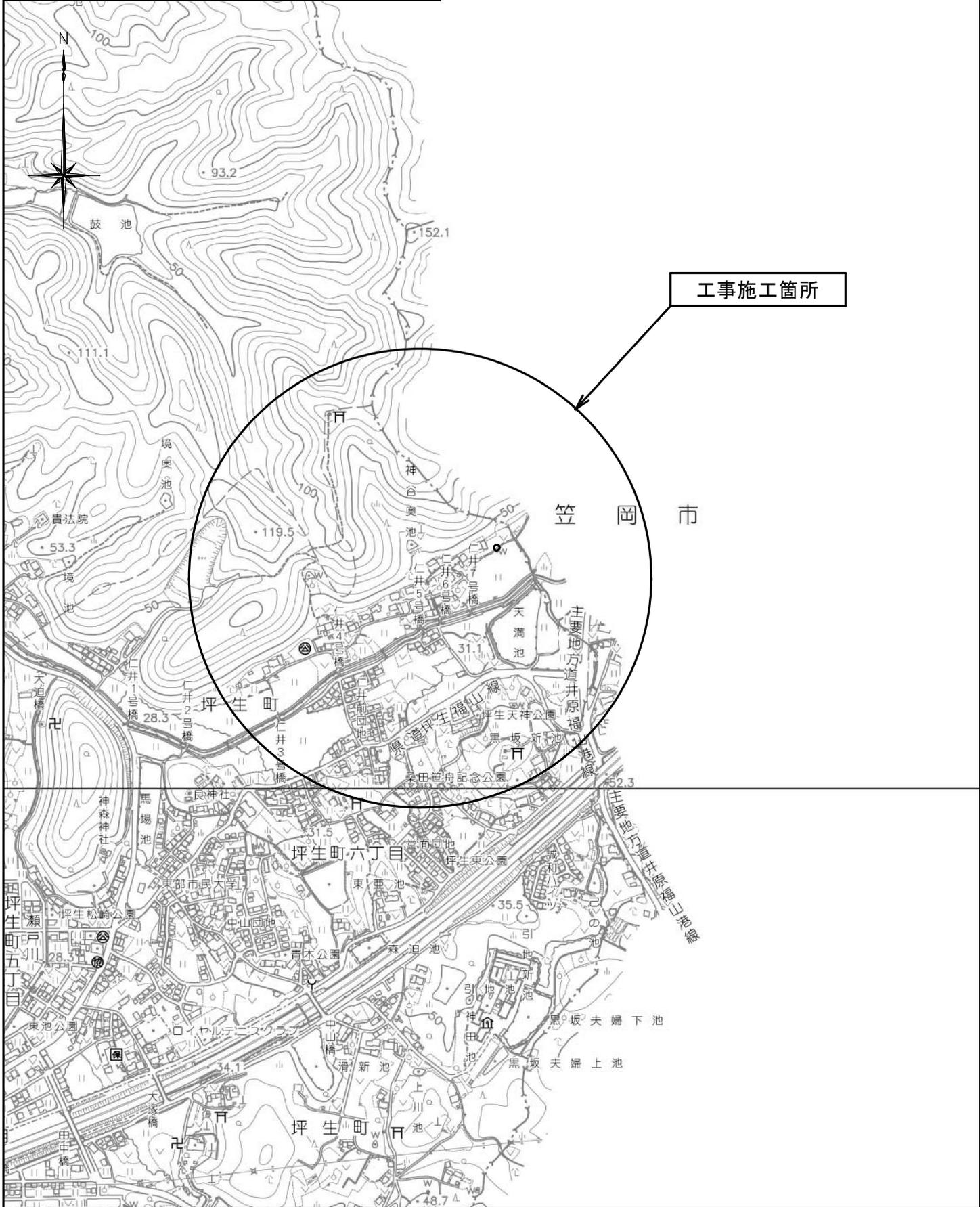
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法5	1	試料			TH003920 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

図面番号	1 / 7	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路改良工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	坪生1号線・7-1		
工事箇所	福山市坪生町地内		
福 山 市			

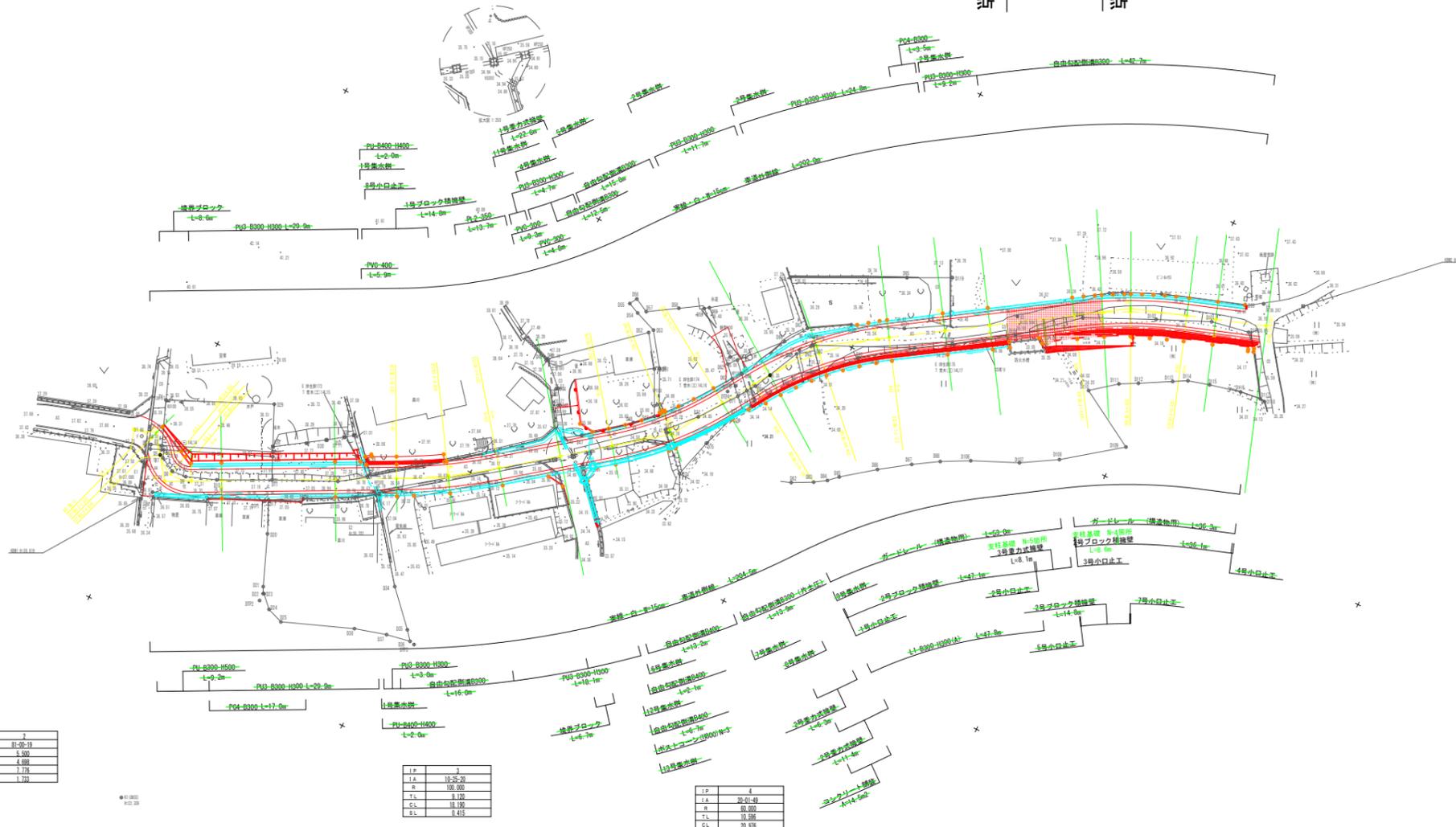
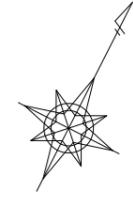


平面図

S=1:500

工事延長 L=17.0m

工事起点
工事終点



IP	1
IA	71.26.32
R	3.300
TL	4.900
CL	6.874
SL	1.392

IP	2
IA	81.30.19
R	3.300
TL	4.900
CL	7.776
SL	1.392

IP	3
IA	10.25.20
R	10.000
TL	8.100
CL	14.100
SL	6.415

IP	4
IA	20.01.48
R	60.000
TL	10.000
CL	20.000
SL	0.800

IP	5
IA	24.12.54
R	60.000
TL	12.000
CL	26.300
SL	1.300

IP	6
IA	16.16.52
R	60.000
TL	8.900
CL	18.800
SL	0.600

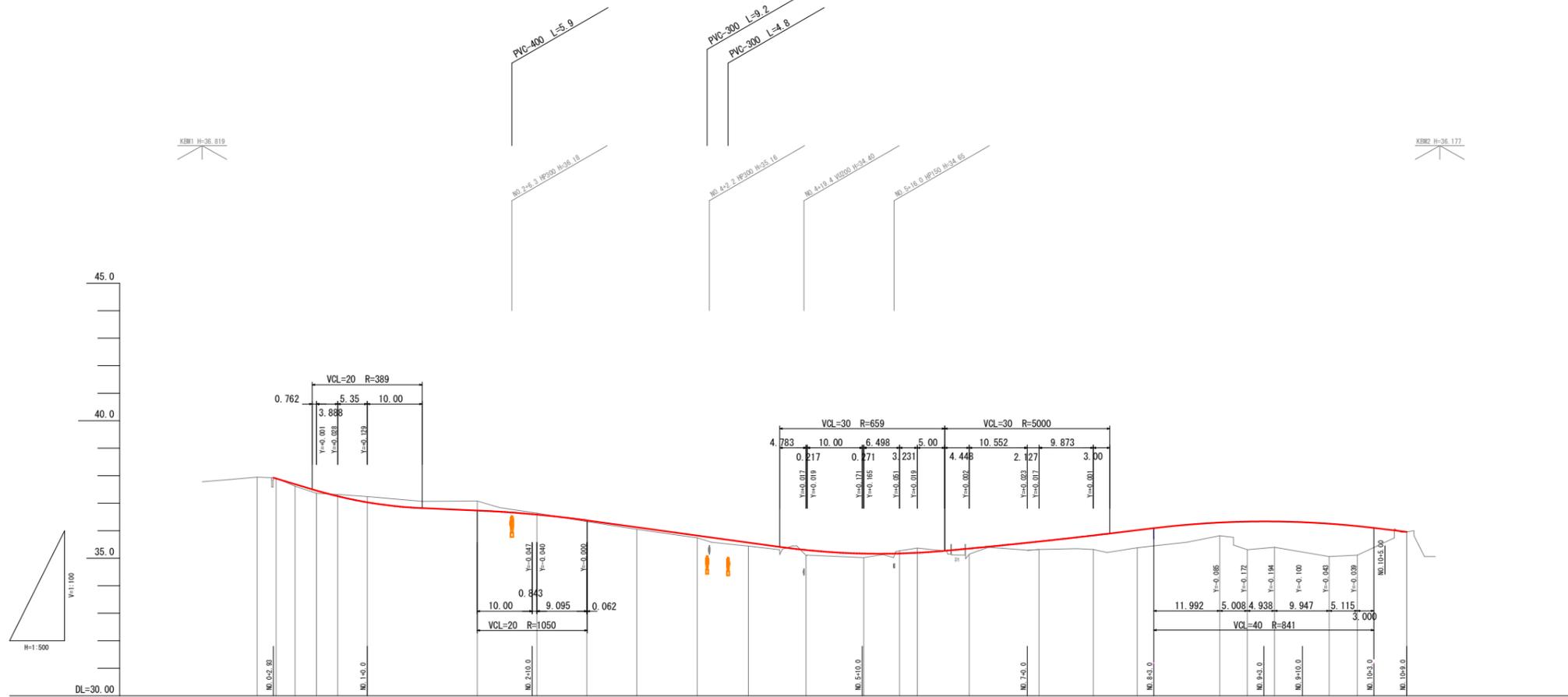
※A3-50%縮小

工事名	道路改良工事（坪生1号線・7-1）		
図面名	平面図		
作成年月日	2022年（令和3年）3月		
縮尺	S=1:500	図面番号	2 / 7
会社名	I&I 技工調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

縦断面図

V=1:100
H=1:500

工事延長 L=17.0m
起点
終点



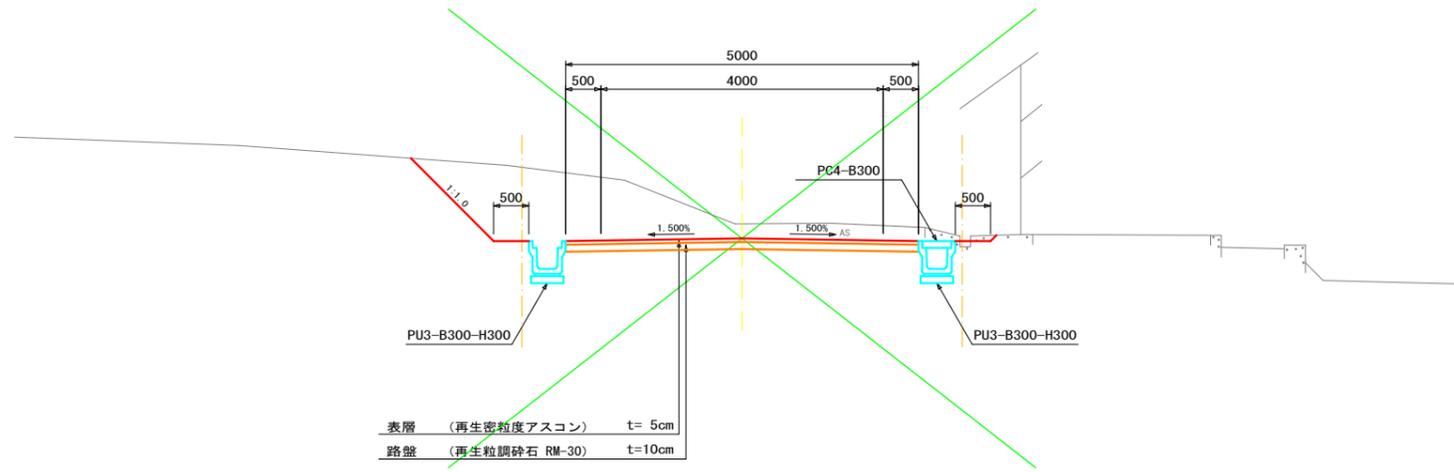
勾配	盛土	切土	計画高	地盤高	追加距離	単距離	測点	曲線	片勾配 摺付図	拡幅 摺付図
0.000 3.437 3.437 3.888 3.888 5.350 20.000 40.000 10.845 9.938 0.062 9.033 10.887 9.295 10.468 0.217 10.271 6.488 3.231 9.448 10.552 2.127 9.873 8.000 14.992 5.000 4.938 9.847 5.115 9.000	0.073 0.101 0.065 0.065 0.077 0.085 0.109 0.168 0.184 0.189 0.202 0.273 0.288 0.509 0.660 0.474 1.018 0.933 1.183 1.097	0.010 0.065 0.205 0.346 0.050	37.950 37.911 37.693 37.461 37.255 37.035 36.735 36.587 36.371 36.275 36.127 35.825 35.569 35.248 35.244 35.189 35.352 35.553 35.608 35.829 36.020 36.284 36.228 36.333 36.253 36.167 35.940	37.950 37.911 37.693 37.461 37.255 37.035 36.735 36.587 36.371 36.275 36.127 35.825 35.569 35.248 35.244 35.189 35.352 35.553 35.608 35.829 36.020 36.284 36.228 36.333 36.253 36.167 35.940	0.000 3.437 6.874 10.762 14.650 20.000 40.000 50.845 59.938 60.000 69.033 80.000 89.295 99.763 109.978 120.000 130.448 140.000 142.127 152.000 160.000 174.992 180.000 184.938 194.785 200.000 209.000	0.000 3.437 6.874 10.762 14.650 20.000 20.000 10.845 9.938 0.062 9.033 10.887 9.295 10.468 0.217 10.271 6.488 3.231 9.448 10.552 2.127 9.873 8.000 14.992 5.000 4.938 9.847 5.115 9.000	NO.0 SP1 EC8B2 SP2 EC2 NO.1 NO.2 EC3 NO.4 EC4 NO.5 EC5 NO.6 SP5 NO.7 EC6 NO.8 EC8F NO.9 SP6 EC6 NO.10 EP	IP1 IA=71-29-52 R1=5.500 TL1=3.967 SL2=1.282 IP2 IA=81-09-19 R1=5.500 TL1=4.688 SL2=1.733 IP3 IA=10-25-20 R1=10.000 TL1=9.120 SL2=0.415 IP4 IA=20-01-40 R1=60.000 TL1=10.596 SL2=0.928 IP5 IA=24-12-54 R1=60.000 TL1=12.871 SL2=1.365 IP6 IA=14-14-52 R1=60.000 TL1=9.998 SL2=0.822	1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50% 1.50%	

※A3→50%縮小

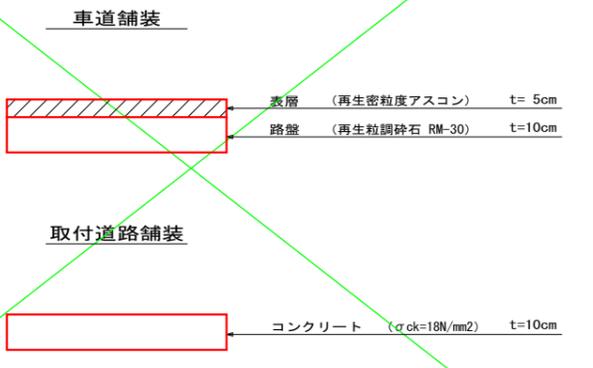
工事名	道路改良工事（坪生1号線・7-1）		
図面名	縦断面図		
作成年月日	2022年（令和3年）3月		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3 / 7
会社名	株式会社 技工調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

標準横断面図 S=1:50

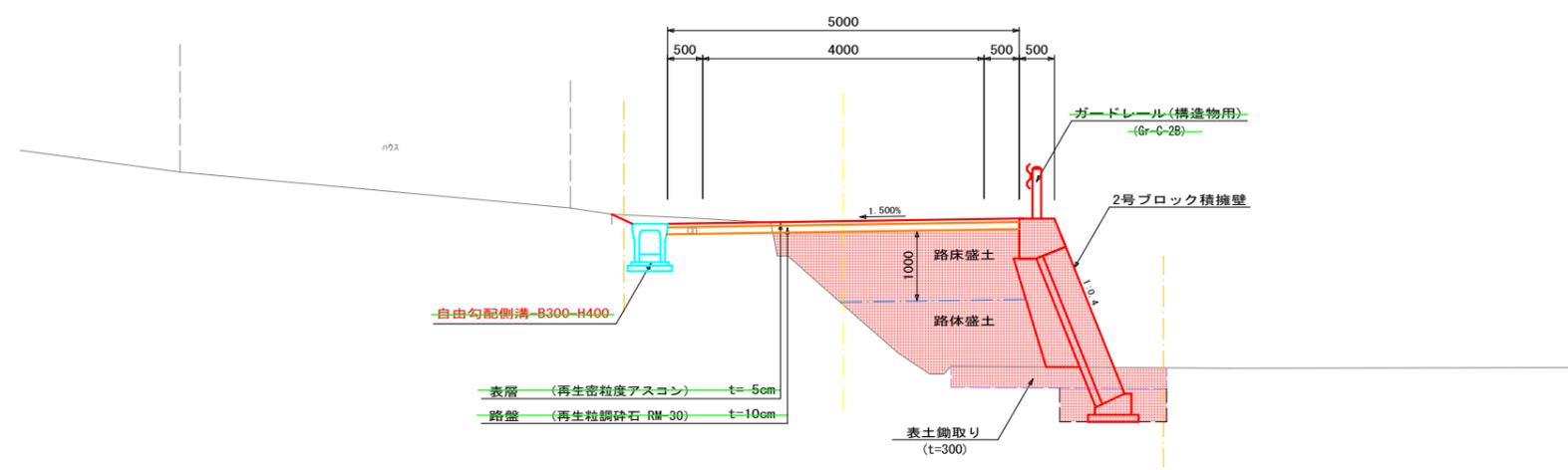
NO. 1付近



舗装構成 S=1:10



NO. 9+15付近



※A3→50%縮小

工事名	道路改良工事 (坪生1号線・7-1)		
図面名	標準横断面図		
作成年月日	2022年(令和3年)3月		
縮尺	S=1:50	図面番号	4 / 7
会社名	株式会社 技調設計		
事業者名	福山市		

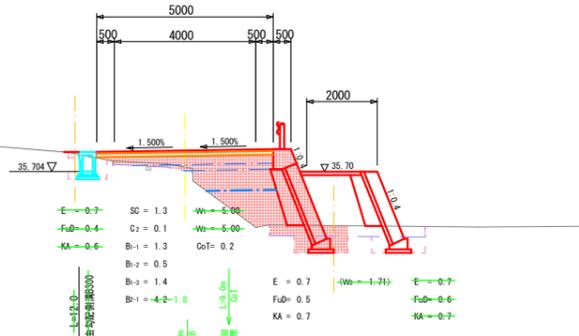
横断面図 (3/3)

S=1:100

凡 例		
切土	土砂	C1
埋戻	土砂	C2
路床	路床	B1-1
路体	路体	B1-2
路体	路体	B2-1
路体	路体	B2-2
切土	切土	L1
切土	切土	L2
切土	切土	L3
切土	切土	L4
切土	切土	L5
切土	切土	L6
切土	切土	L7
切土	切土	L8
切土	切土	L9
切土	切土	L10
切土	切土	L11
切土	切土	L12
切土	切土	L13
切土	切土	L14
切土	切土	L15
切土	切土	L16
切土	切土	L17
切土	切土	L18
切土	切土	L19
切土	切土	L20
切土	切土	L21
切土	切土	L22
切土	切土	L23
切土	切土	L24
切土	切土	L25
切土	切土	L26
切土	切土	L27
切土	切土	L28
切土	切土	L29
切土	切土	L30
切土	切土	L31
切土	切土	L32
切土	切土	L33
切土	切土	L34
切土	切土	L35
切土	切土	L36
切土	切土	L37
切土	切土	L38
切土	切土	L39
切土	切土	L40
切土	切土	L41
切土	切土	L42
切土	切土	L43
切土	切土	L44
切土	切土	L45
切土	切土	L46
切土	切土	L47
切土	切土	L48
切土	切土	L49
切土	切土	L50
切土	切土	L51
切土	切土	L52
切土	切土	L53
切土	切土	L54
切土	切土	L55
切土	切土	L56
切土	切土	L57
切土	切土	L58
切土	切土	L59
切土	切土	L60
切土	切土	L61
切土	切土	L62
切土	切土	L63
切土	切土	L64
切土	切土	L65
切土	切土	L66
切土	切土	L67
切土	切土	L68
切土	切土	L69
切土	切土	L70
切土	切土	L71
切土	切土	L72
切土	切土	L73
切土	切土	L74
切土	切土	L75
切土	切土	L76
切土	切土	L77
切土	切土	L78
切土	切土	L79
切土	切土	L80
切土	切土	L81
切土	切土	L82
切土	切土	L83
切土	切土	L84
切土	切土	L85
切土	切土	L86
切土	切土	L87
切土	切土	L88
切土	切土	L89
切土	切土	L90
切土	切土	L91
切土	切土	L92
切土	切土	L93
切土	切土	L94
切土	切土	L95
切土	切土	L96
切土	切土	L97
切土	切土	L98
切土	切土	L99
切土	切土	L100

BC6 (NO. 8+14.992)

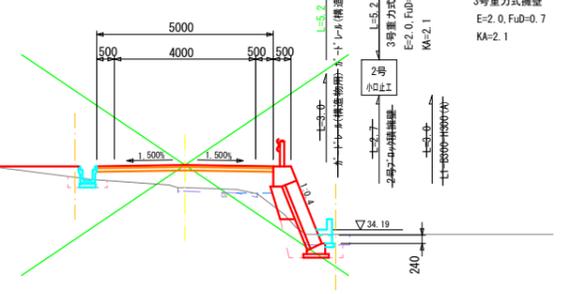
GH=35.82
FH=36.294



工事起点

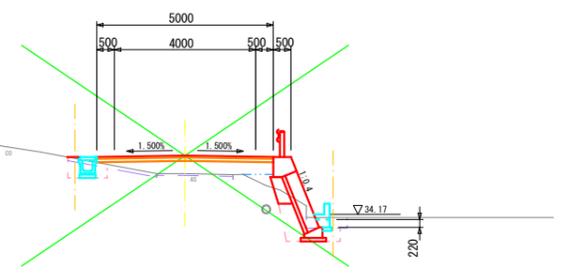
NO. 8

GH=35.38
FH=36.020



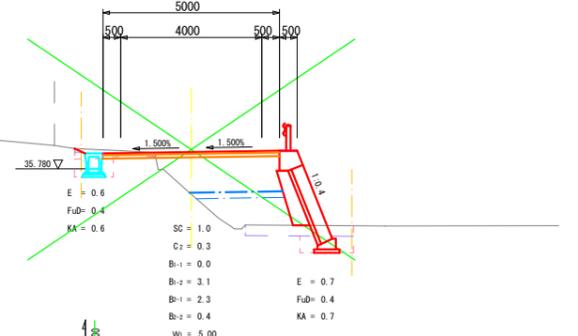
NO. 7+12.0

GH=35.32
FH=35.829



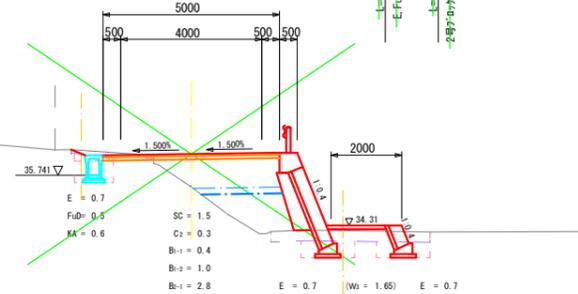
EC6 (NO. 9+14.885)

GH=35.06
FH=36.253



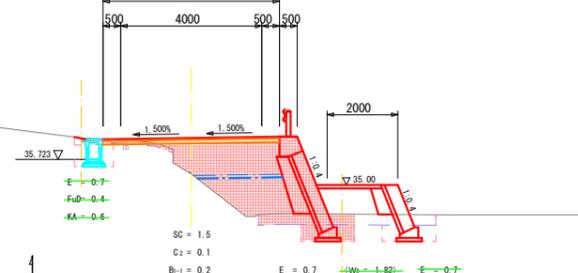
SP6 (NO. 9+4.938)

GH=35.40
FH=36.333



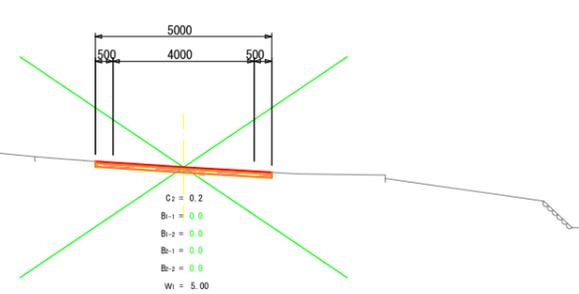
NO. 9

GH=35.31
FH=36.328



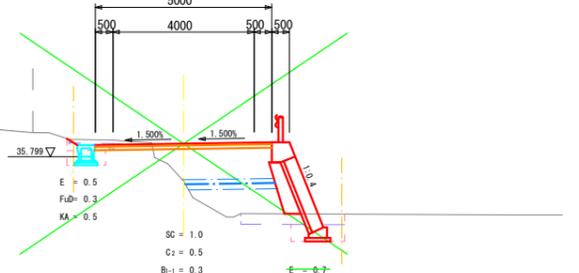
EP (NO. 10+9.000)

GH=35.96
FH=35.960



NO. 10

GH=35.11
FH=36.167



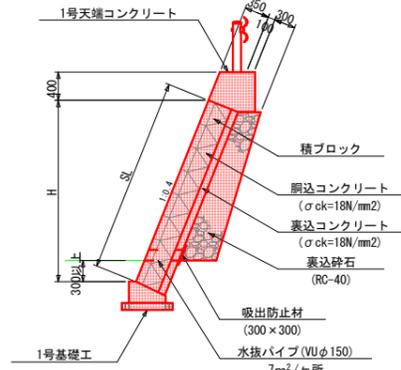
※A3→50%縮小
NO. 7+12.0~EP (NO. 10+9.000)

工事名	道路改良工事 (坪生 1 号線・7-1)		
図面名	横断面図		
作成年月日	2022年 (令和3年) 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	5 / 7
会社名	株式会社 技調設計株式会社		
事業者名	福山市		

構造図(2)

2号ブロック積擁壁

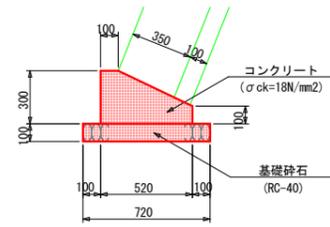
S=1:50



数量表		10m当り	
種別	規格	算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	$\{(0.10+0.52) \times 1/2 + 0.20 + 0.52 \times 0.10\} \times 10.00 = 1.140$	1.14 m³
型枠	小型	$(0.30+0.10) \times 10.00 = 4.000$	4.00 m²
基礎砕石	RC-40, t=10cm	$0.72 \times 10.00 = 7.200$	7.20 m³

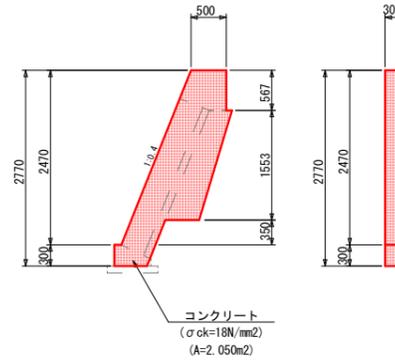
1号基礎工

S=1:20



3号小口止工

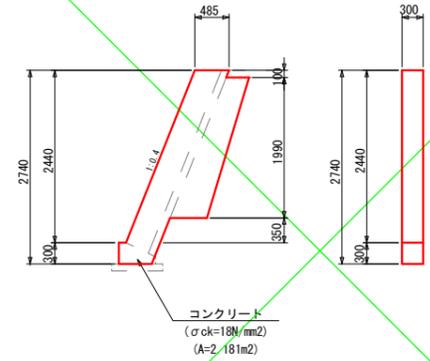
S=1:50



数量表		1ヶ所当り	
種別	規格	算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	$2.050 \times 0.30 = 0.615$	0.62 m³
型枠	小型	$2.050 \times 2 + (2.47 + 1.077 + 0.30) \times 0.30 = 4.988$	4.99 m²
目地材	t=10mm	2.050	2.05 m²

5号小口止工

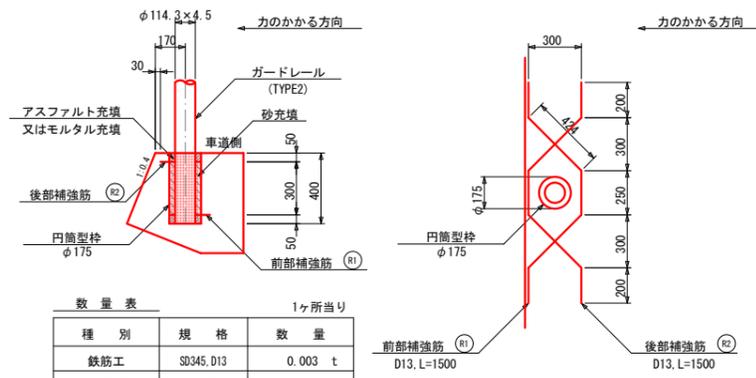
S=1:50



数量表		1ヶ所当り	
種別	規格	算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	$2.181 \times 0.30 = 0.654$	0.65 m³
型枠	小型	$2.181 \times 2 + (2.44 + 1.077 + 0.30) \times 0.30 = 5.240$	5.24 m²
目地材	t=10mm	2.181	2.18 m²

支柱基礎部詳細図

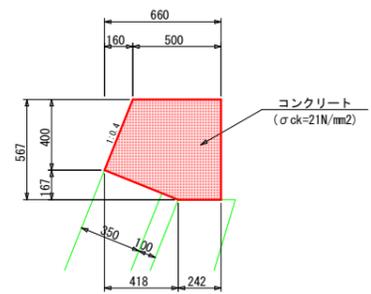
(TYPE2) S=1:20



数量表		1ヶ所当り	
種別	規格	数量	
鉄筋工	S0345, D13	0.003 t	
円筒型枠	φ175	0.40 m	

1号天端コンクリート

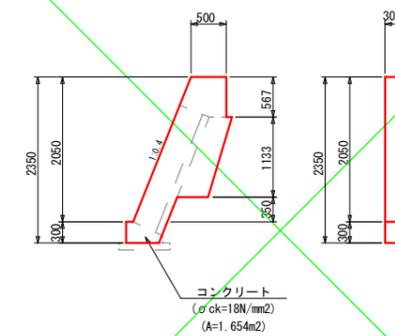
S=1:20



数量表		10m当り	
種別	規格	算式	数量
コンクリート	σck=21N/mm²	$\{(0.50+0.66) \times 1/2 + 0.40\} \times 10.00 = 3.073$	3.07 m³
型枠	小型	$(0.40 + 1.077 + 0.567) \times 10.00 = 9.978$	9.98 m²

4号小口止工

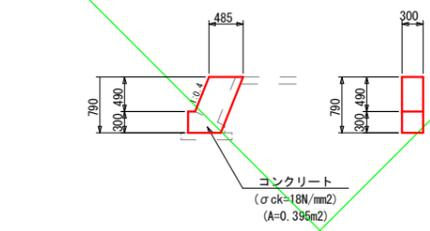
S=1:50



数量表		1ヶ所当り	
種別	規格	算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	$1.654 \times 0.30 = 0.496$	0.50 m³
型枠	小型	$1.654 \times 2 + (2.05 + 1.077 + 0.30) \times 0.30 = 4.060$	4.06 m²
目地材	t=10mm	1.654	1.65 m²

7号小口止工

S=1:50



数量表		1ヶ所当り	
種別	規格	算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	$0.395 \times 0.30 = 0.119$	0.12 m³
型枠	小型	$0.395 \times 2 + (0.49 + 1.077 + 0.30) \times 0.30 = 1.038$	1.04 m²
目地材	t=10mm	0.395	0.40 m²

※A3→50%縮小

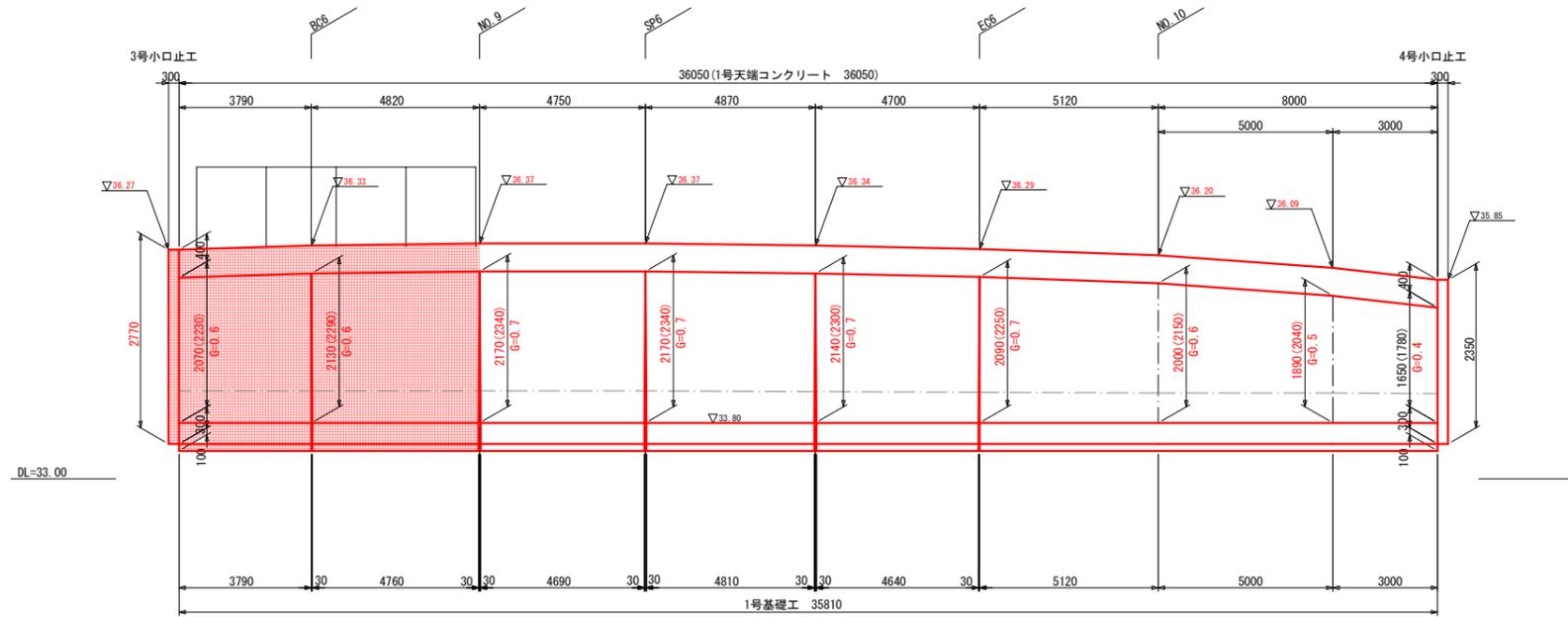
工事名	道路改良工事(坪生1号線・7-1)		
図面名	構造図(1)		
作成年月日	2022年(令和3年)3月		
縮尺	図示	図面番号	6 / 7
会社名	株式会社 球技工務調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

構造図(5)

2号ブロック積擁壁展開図

V=1:50
H=1:100

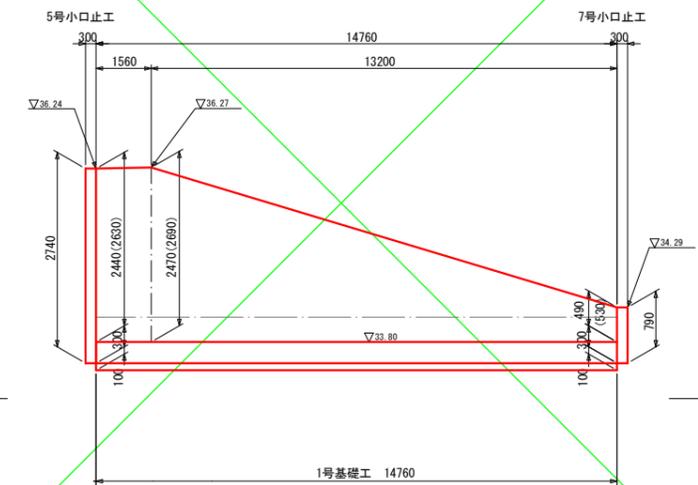
NO. 8+9. 9~NO. 10+8. 3 (右側)



2号ブロック積擁壁展開図

V=1:50
H=1:100

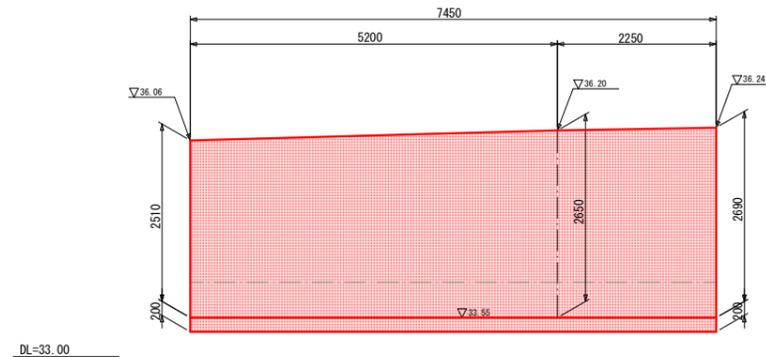
NO. 8+9. 6~NO. 9+5. 0 (右側) 坂路



3号重力式擁壁正面図

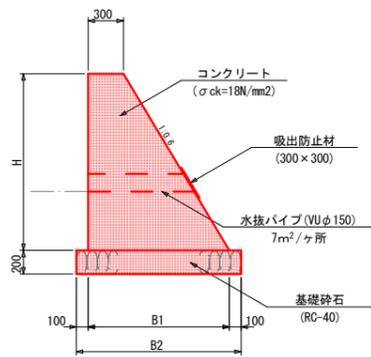
S=1:50

NO. 8+3. 1~NO. 8+9. 2 (右側)



3号重力式擁壁

S=1:30



数量表					
m当り					
H	B1	B2	コンクリート σck=18N/mm2 (m ²)	型枠 無筋 (m ²)	基礎砕石 RC-40, t=20cm (m ²)
2510	1806	2006	2.643	5.437	2.006
2650	1890	2090	2.902	5.740	2.090
2690	1914	2114	2.978	5.827	2.114

※A3→50%縮小

工事名	道路改良工事 (坪生1号線・7-1)		
図面名	構造図(2)		
作成年月日	2022年(令和3年)3月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 7
会社名	株式会社 技調設計株式会社		
事業者名	福山市		

参 考 图 书

施工単価表

表土鋤取り

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満

SPK24040004

単第0 -0003 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.70% 労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 6,330.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比: 0.81%

SPK24040005

単第0 -0004 表

1
 標準単価:

m3 当り
 6,427.10000

労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK24040005

単第0 -0005 表

1

m3 当り

機械構成比: 15.83% 労務構成比: 75.68%

材料構成比: 8.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

869.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.93%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.90%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員4.0m以上
 機械構成比: 18.46%

SPK24040005

施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0006 表

労務構成比: 65.59%

材料構成比: 15.95%

市場単価構成比: 0.00%

1
 標準単価:

m3 当り
 356.47000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.86%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.60%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0007 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離9.5km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,530.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=29 距離9.5km以下(8.0km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0008 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,299.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=56 距離27.0km以下(17.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0009 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87%

労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0010 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48% 労務構成比:

86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

3号重力式擁壁

SPK24040070

単第0 -0011 表

擁壁平均高さ2m以上5m以下

基礎砕石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 6.67%

労務構成比:

61.41%

材料構成比:

31.92%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

59,876.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.58%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	13.37%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.09%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0015

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

単第0 -0013 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.24% 労務構成比:

68.05%

材料構成比: 29.71%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

76,045.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

2号ブロック積工
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0014 表

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランブ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランブ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工			B=1 -		
C=1 18-8-40BB			E=1 -		
F=1 18-8-40BB			H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
L=1 時間的制約なし					

施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

SPK24040045

単第0 -0015 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68% 労務構成比:

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

現場打天端コンクリート
生コンクリート(各種)

SPK24040052

単第0 -0017 表

機械構成比: 2.63% 労務構成比: 64.40% 材料構成比: 32.97% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 60,947.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.63%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.70%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度21,スラフ8,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	31.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		F000000004 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK24040050

単第0 -0021 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.98%

労務構成比:

68.57%

材料構成比: 29.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

67,388.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.98%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

目地板

SPK24040122

単第0 -0022 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

63.93%

材料構成比:

36.07%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0024 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

As殻運搬 SPK24040151 単第0 -0026 表
 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離11.0km以下(8.0km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,245.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=45 運搬距離11.0km以下(8.0km超)		

施工単価表

Co殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし

SPK24040151

単第0 -0027 表

DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,727.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=64 運搬距離28.4km以下(23.2km超)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0028 表

頁0 -0035

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0029 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1	土砂の計上なし	

10 袋 当り

本工事総括表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
道路改良工事(坪生1号線・7-1)								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	表土鋤取り	m ³	22.6	20	計第1表
				土砂 上記以外(小規模)	m ³	1.7	2	計第1表
		路体盛土工						
			路体(築堤)盛土工	施工幅員2.5m未満	m ³	32.4	30	計第1表
		路床盛土工						
			路床盛土工	施工幅員2.5m未満	m ³	19.4	20	計第1表
				施工幅員2.5m以上4.0m未満	m ³	14.3	10	計第1表
				施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m ³ 未満 障害無し	m ³	20.3	20	計第1表
		購入土工						
			土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DD区間有り 距離9.5km以下(8.0km超)	m ³	96.3	100	土量配分表
			購入土	処理土 地山	m ³	96.3	100	土量配分表
		残土処理工						
			土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DD区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)	m ³	22.6	20	表土鋤取り
			残土処分	再資源化施設受入費 表土	m ³	22.6	20	表土鋤取り
	擁壁工							
		作業土工						
			床掘り	土砂 上記以外(小規模)	m ³	15.0	20	計第2表
			埋戻し	土砂 上記以外(小規模)	m ³	5.2	5	計第2表
		場所打擁壁工 (構造物単位)						
			重力式擁壁	3号重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎砕石有り 均しCo無し	m ³	21.0	21	計第2表
	石・ブロック積(張)工							
		作業土工						
			床掘り	土砂 上記以外(小規模)	m ³	6.1	6	計第3表
			埋戻し	土砂 上記以外(小規模)	m ³	4.3	4	計第3表
		Coブロック工						
			コンクリートブロック基礎	1号基礎工	m	8.6	9	計第4表
			コンクリートブロック積	2号ブロック積擁壁 滑面ブロック 18-8-40BB	m ²	19.6	20	計第4表
			胴込・裏込材(砕石)	胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連筋・緑化ブロック RC-40	m ³	5.4	5	計第4表
			天端コンクリート	1号天端コンクリート	m	8.6	9	計第4表
				支柱基礎	箇所	9.0	9	計第4表
			小口止コンクリート	3号小口止工	箇所	1.0	1	平面図より
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート構造物取壊し	構造物とりこわし(無筋構造物) 機械施工	m ³	3.1	3	計第5表
			舗装版切断	アスファルト舗装版15cm以下	m	5.0	5	横断面図より
			舗装版破砕	小規模土工	m ²	10.5	11	計第5表
		運搬処理工						
			As殻運搬	舗装版破砕 機械積込 DD区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)	m ³	0.5	1	10.5×0.05
			Co殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DD区間有り 距離28.4km 以下(23.2km超)	m ³	3.1	3	計第5表
			As殻処分	再生工場搬入	t	1.2	1	0.5×2.35
			Co殻処分	再生工場搬入 無筋	t	7.3	7	3.1×2.35
	仮設工							
		土留・仮締切工						
			土のう	大型土のう制作・設置(BH設置)	袋	15.0	15	参考図より
	技術管理費							
		技術管理費						
			土質試験	環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験 試験方法5	試料	1.0	1	

土量配分表

発生土

オープンカット		1.7
擁壁工	床掘	15.0
ブロック積工【道路】	床掘	6.1
ブロック積工【坂路】	床掘	
排水構造物工	床掘	
		22.8 m ³

流用土

路体盛土	B < 2.5m	32.4
	2.5m ≤ B < 4.0m	
	4.0m ≤ B	
路床盛土	B < 2.5m	19.4
	2.5m ≤ B < 4.0m	14.3
	4.0m ≤ B	20.3
擁壁工	埋戻D	5.2
ブロック積工【道路】	埋戻D	4.3
ブロック積工【坂路】	埋戻D	
排水構造物工	埋戻D	
		95.9 m ³

大型土のう

$15.0 \div 1.2 =$	12.5 m ³	地山
15 袋 =	15.0 m ³	ほぐし

購入土

$22.8 - 95.9 \div 0.9 =$	83.8 m ³	地山
$83.8 + 12.5 =$	96.3 m ³	地山
$83.8 \times 1.2 =$	100.6 m ³	ほぐし
$100.6 + 15.0 =$	115.6 m ³	ほぐし

計 第

1 表

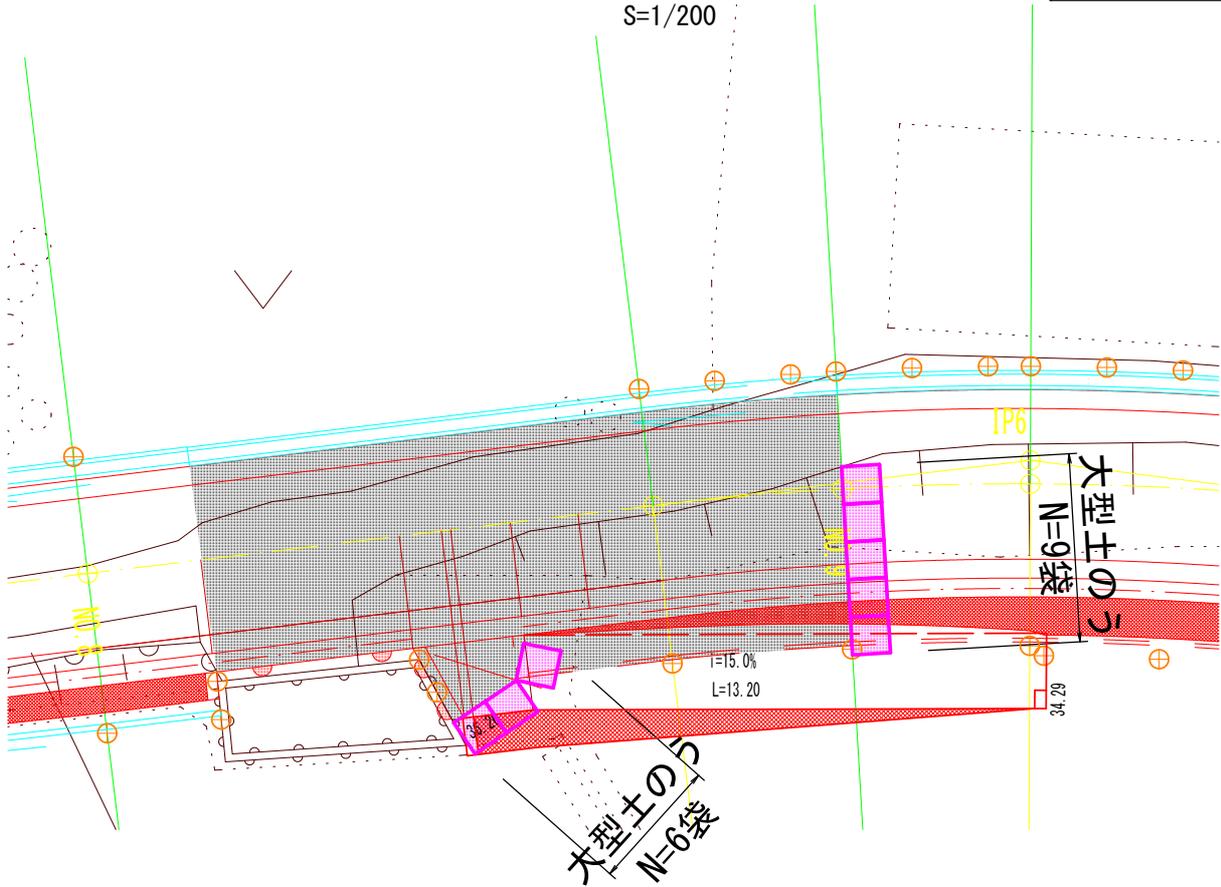
道路土工

計 算 書

測 点	表土鋤取り				オープンカット			
	距 離	SC	平 均	平 積	距 離	C2	平 均	平 積
		1.3				0.1		
BC.6	12.0	1.3	1.30	15.6	12.0	0.1	0.10	1.2
NO.9	5.0	1.5	1.40	7.0	5.0	0.1	0.10	0.5
				m3				m3
合計				22.6				1.7
測 点	路体盛土 B<2.5m				路床盛土 4.0m≤B			
	距 離	B ₂₋₁	平 均	平 積	距 離	B ₁₋₃	平 均	平 積
		1.8				1.4		
BC.6	12.0	1.8	1.80	21.6	12.0	1.4	1.40	16.8
NO.9	5.0	2.5	2.15	10.8	5.0	0.0	0.70	3.5
				m3				m3
合計				32.4				20.3
測 点	路床盛土 B<2.5m				路床盛土 2.5m≤B<4.0m			
	距 離	B ₁₋₁	平 均	平 積	距 離	B ₁₋₂	平 均	平 積
		1.3				0.5		
BC.6	12.0	1.3	1.30	15.6	12.0	0.5	0.50	6.0
NO.9	5.0	0.2	0.75	3.8	5.0	2.8	1.65	8.3
				m3				m3
合計				19.4				14.3

平面図

S=1/200



横断図

S=1/100

